

活動名：第14回NACカップ（小野町）サッカー大会 U-10の部

日程：平成26年7月5日（土）～6日（日）

会場：小野町営グラウンド

参加：エンジョイ4クラス 20名

帯同：設楽コーチ

報告：設楽コーチ

結果：U-10の部 **優勝**（12チーム参加）

対戦相手：予選 ○船引A ○リガーズ 1位トーナメント進出

準決勝 △富田西（PK勝ち） 決勝 ○柴宮

毎年、小野 SSS さんからご招待をいただき、U-12（6年生以下）の部、U-10（4年生以下の部）の部に分かれて開催される「NACカップ」に今年も出場させていただきました。

NAC株さんは美容製品を扱っている小野町の企業で、世界各国へ事業展開されている大手企業です。この大会には全面協賛をされております。

今回は2チームに分かれて出場しましたが、私はU-10（E4クラス）を帯同しました。

前日が大雨だったため、せっかく小野FCさんスタッフの方々が準備していただいたグラウンドもコンディションが悪い状態で残念でした。しかし、天気は二日間良かったので、徐々に乾き、二日目はプレーに支障はなくプレーができました。

さて、過去最高の参加人数20名のE4クラスは、1日2試合、8人制といったこともあり、全員が出場できるように出場メンバーを考えるのは一苦勞でした。

4年生からU-10の部といった本格的な大会出場ができる時期となり、初めて大会に参加する子どもたちがほとんどだったので、大会中の行動や態度など決まりごとを伝え、大人数の中でも少ないプレー時間で何をしなくてはいけないのかといった戦術やチームワークなども話しをして挑みました。

私はなるべく難しいアドバイスはせず、試合の中では『集中すること』、『日ごろの練習の成果を失敗してもいいからチャレンジすること』を伝え、たまに集中できていない選手には今何をしなくてはならないのかと声をかけて、良いプレーは褒め、外から見守っていました。4試合全てにおいて厳しい戦いでしたが、プレーしている子どもたちは個々に頑張り、ベンチにいる子どもたちは一生懸命に応援や指示をして、一試合一試合、まとまってきました。子どもたちからは『試合に出たい、出たい』と要求され、私はせっかく出場した大会なので是非良い結果を出してみんなに自信をつけてもらいたい思いもあり、個々の子どもたちの技術レベルを考慮しながらメンバー構成を考えました。特に、二日目には朝起きて一時間ほど選手たちの初日の様子を振り返りながら、パソコンで準決勝、決勝のメンバーやポジション決めました。当日は子どもたちが予想以上に頑張ってくれたので、子

子どもたちの未知のプレーに驚き、一戦一戦逞しく頑張る姿に感動させてもらいました。
6年生になるまでに、どれだけ成長してくれるか今から楽しみです。

子どもたちの出場時間には少し偏りが出てしまい申し訳なかったのですが、全員が出場し、プレーができたみんなですべて勝ちとった『優勝』だと思います。

ご父兄の方々も10周年記念で製作した「応援タオルマフラー」を身につけていただき、アーレファミリーとして親子でまとまり、会場は『ホーム』のような雰囲気を作ることができたことは大変嬉しく思います。やはり、試合では沢山の応援が大きな力となり、子どもたちも頑張ることができます。有難うございました。

最後に、この大会を運営していただいた「小野FCさん」「NACさん」に感謝し、交流させていただいた参加チームの皆さん、有難うございました。また、朝早くから子ども達の送迎と日中の熱い中、応援をいただき、大会を盛り上げてくださったご父兄にも感謝いたします。最終日には兄弟やOBたちが応援に来てくれたことも嬉しかったです。

では、選手たちと約束した「優勝祝賀会」の準備に入りたいと思います(笑)



